

米国サニーバール市訪問について

日程：平成29年11月5日（日）～10日（金）

訪問者：市長 片峯 誠

議長 藤浦 誠一

産学連携室長 鉾屋 一敏（経済交流担当）

地域政策課主査 今林 直久（サニーバール姉妹都市交流担当）

都市施設整備推進室主任 西田 明日香（通訳）

以上5名

目的：子どもたちの学校間交流だけでなく、今後の将来的な経済交流進展に向け、サニーバール市を訪問するもの。

主な行程

期 日	行 程	概 要
11月5日（日）	福岡発 12:55	
11月6日（月）	サンノゼ着 9:45	
11月7日（火）	県サンフランシスコ事務所訪問	県事務所にて今後の協働について協議
	プラグアンドプレイ視察	企業支援を行うインキュベーション施設であり、本市とのIT企業との連携の可能性を探る。
	サニーバール市の教育長との懇談	学校間交流や本市の英語教育について協議。
11月8日（水）	インテュイティブサージカル社視察	ヘンドリックス市長の紹介により、最先端のロボット医療技術を視察。
	グーグル視察	インターネット大手企業を視察
	スタンフォード大学視察	米国での大学と企業を結ぶインターンシップ制度の現状を視察。
	サニーバール市議会にてスピーチ	市長、議長によるスピーチ
11月9日（木）	デジタルガレージ社視察	サンフランシスコで日本企業の進出を手助けしているインキュベーションセンターを視察。
	TFJ松田氏と協議	教職員の研修や英語教育等について協議。
	D. ハウス社視察	サンフランシスコで、日本人の起業支援等を行っている企業の視察。
11月10日（金）	サンノゼ発 11:25	
	福岡着 20:05	

新旧対照表(公共施設等のあり方に関する第3次実施計画)

ページ	箇所	旧	新	修正事由	備考
1-11	複数	数字や記号など半角・全角及び文字フォント混在	表示形式の統一	表示形式変更のみ …字体、半角数字に統一	
260	④増改築等の状況の実施年度	24	25	数値の誤り	
262	所在地	西町7番地8号	忠隈523番地	表示の誤り	
268	休館日	42370	1月1日	表示の誤り	
318	敷地面積	2,831㎡	36,693㎡	数値の誤り	
326	需用費【b】	2,148	2,079	数値の誤り	
326	支出合計(単位・千円)	9,741	9,672	数値の誤り	
326	①小計【a+b+c+d+e】	9,741	9,672	数値の誤り	
326	②小計【b+c+d+e+f】	8,573	8,504	数値の誤り	
327	総支出/利用者数(円/人)	29,608円	29,398円	数値の誤り	
340	⑤備考	年間利用企業数については、3月31日現在を記入。	②運営状況の「年間利用者数」については、3月31日現在の入居企業数を記入。	表示の誤り	
340	⑤備考	参考の人員体制については、(株)福岡ソフトウェアセンター専務以下7名と常駐管理の1名の合計数を記載。	③平成27年度収入・支出状況の「人員体制(人)」については、(株)福岡ソフトウェアセンター専務以下7名と常駐管理1名の合計8名体制のうち指定管理料に含む常駐施設管理人の人数を記載。	表示の誤り	
340	⑤備考	参考のその他については、指定管理料に含む各種委託料の合計金額を記載。	③平成27年度収入・支出状況の「その他」については、指定管理料に含む各種委託料の合計金額を記載。	表示の誤り	
362	⑤備考		コミュニティセンター内にて運営であるため、光熱費、燃料費については、中央公民館と面積で按分した分を記載。	修正もれ	
372	運営方式	一部民間委託	包括的民間委託	表示の誤り	
372	⑤備考	勝車投票券販売収入	勝車投票券発売収入	表示の誤り	

## 本庁舎 2 階屋上広場タイルについて

### 1 タイル破損の原因及び是正方法

樹脂束及びタイルそれぞれは設計条件を満足していたが、タイルの 4 点支持条件下での耐荷重試験を行ったところ、積載条件により耐荷性に差があることが判明した。

この結果から、数度の試験施工を行い、材料・施工の内容を見直した方法で是正工事を行うもの。

(1) 既存タイル・樹脂束を全て撤去し、新規タイル・樹脂束を使用。

(2) 1 枚のタイルを 4 点支持で支えていたものを中央に束を追加し 5 点支持に変更。

(3) 束の上に直接タイルを置いていたものを、コンクリートパネル上面にタイルを接着し、コンクリートパネルと束の間にステンレス鋼板を敷設。

2 工期 平成 29 年 10 月 23 日から平成 29 年 12 月 29 日まで

3 費用負担 施工者

飯塚市役所本庁舎総合訓練の実施について

1. 目的

本訓練は、平成29年11月9日から11月15日まで全国一斉に実施される「平成29年秋季全国火災予防運動」の一環として、市役所の火災を想定し、市役所における初動防災態勢の確立及び火災防ぎよ並びに救助技術の錬磨を図ることを目的とする。

2. 訓練日時

平成29年11月7日（火） 17時30分訓練開始予定  
18時30分訓練終了予定

3. 訓練場所

飯塚市新立岩5番5号 飯塚市役所本庁舎

4. 参加人員

- (1) 飯塚市役所 通報連絡班、避難誘導班、消火班等約40名  
その他避難者として業務に支障のない職員
- (2) 飯塚市消防団 人数5名、ポンプ車1台(予定)
- (3) 飯塚消防署 人数24名、消防車両8台(予定)

5. 訓練想定

飯塚市役所2階カフェ厨房より出火、延焼拡大中である。建物内は濃煙が充満しており、多数の逃げ遅れ者がいるとの情報あり。

6. 活動要領

- (1) 飯塚市役所  
消防計画に基づき、消火、通報及び避難誘導を行う。
- (2) 飯塚市消防団  
簡易水槽に部署、一線延長し建物西面（放水場所）の防ぎよにあたる。（予定）
- (3) 飯塚消防署  
現場指揮本部を設置し、建物西面（放水場所）の防ぎよ、2階ベランダの要救助者の三連梯子による救助、7階ベランダの要救助者の梯子車による救助、救助者の救急処置・搬送を行う。（予定）

## 平成29年度飯塚市職員採用試験実施状況

試験区分	採用予定者数	申込者数	受験者数	受験率
行政事務(上級)	18名程度	420名	217名	51.7%
行政事務(初級)	3名程度	172名	58名	33.7%
行政事務 (身体障がい者対象)	2名程度	7名	4名	57.1%
行政事務 (UIJターン)	6名程度	26名	21名	80.8%
行政事務 (県内在住者)	6名程度	101名	85名	84.2%
土 木	2名程度	13名	4名	30.8%
土 木 (民間企業等職務経験者)	2名程度	4名	4名	100.0%
建 築	1名程度	9名	5名	55.6%
建 築 (民間企業等職務経験者)	1名程度	2名	2名	100.0%
運動指導員	1名以内	10名	8名	80.0%
保育士	8名以内	57名	44名	77.2%
保健師	3名以内	30名	14名	46.7%
管理栄養士	1名以内	49名	26名	53.1%
合 計	54名程度	900名	492名	54.7%

## 飯塚市地域情報化計画の策定について

### 1 計画策定の趣旨

情報通信技術（ICT）の持つ特性を活用し、本市が抱える様々な課題を解決するとともに、市民の利便性の向上、行政運営の効率化を図ることを目的として、本市が取り組んでいく情報化施策を総合的かつ体系的にまとめた「飯塚市地域情報化計画」を策定しようとするものです。

### 2 計画の構成と期間

本計画は、「基本方針」、「基本目標」、「個別施策」で構成し、個別施策を実現するための具体的な事業については、「第2次飯塚市総合計画」における「実施計画」の枠組みで実施したいと考えています。

なお、計画期間は、平成30年度を初年度とし、最終年度を「第2次飯塚市総合計画」と同じく平成38年度までの9年間を予定しています。

### 3 今後のスケジュール

11月下旬 「飯塚市地域情報化計画」の素案を策定

↓

12月 素案に基づいて市民意見を募集（1か月程度を予定）

↓

1月中 市民意見等を受けて、計画案を策定

↓

2月下旬 「飯塚市地域情報化計画（案）」を庁議に諮り、決定